

津幡警察署からの防災情報

～海難事故の防止対策について～

先月15日、金沢市内在住の男子高校生(15歳)が、白山市の徳光海岸で泳いでいたところ、沖合に流される事故が起きました。

男子高校生は、救助されましたが心肺停止になり、今月6日、お亡くなりになりました。

また、今月7日には、内灘海岸で20～30歳代の男女4人が沖合に流される事故が起きました。

なんとか自力で浜辺に戻ることが出来ましたが、一步間違えれば、大惨事になるところでした。

これから夏になり、海水浴シーズンに入りますが、このような海難事故を防ぐため、

○海で遊ぶときは、必ず大人と一緒に行く

○営業している海水浴場以外では泳がない

○危険な場所には近づかない

※「離岸流」(岸から沖に向かって一方的に流れる早い流れ)や「急な深み」に注意!

ことについて、お子さんへの周知をお願いします。

もし溺れた人を見たときには、

○110番(警察)

○118番(海上保安庁)

○119番(消防)

への通報をお願いします。